兵庫県・神戸市　空モビリティ分野（空飛ぶクルマ）における地域産業クラスター計画の概要

様式１－２

１．産業領域

空飛ぶクルマ関連産業領域
(機体開発・製造・整備（輸送用機械器具製造業）、航空運送サービス（航空運輸業）、バーティポート建設（建設業））

２．対象エリア

⑴特にクラスター形成の核となる区域
神戸市、姫路市、洲本市、豊岡市、南あわじ市、淡路市

⑵計画推進の核となる企業
航空運送サービス：㈱Soracle、（一社）MASC
バーティポート建設：オリックス㈱、兼松㈱
機体開発：㈱SkyDrive

事業者	事業内容
オリックス株式会社	離着陸場整備 (①淡路島夢舞台、②TOTTEI)
兼松株式会社	離着陸場整備 (③洲本、④城崎、⑤神戸WF)
	離着陸場候補地調査等(⑥有馬)
株式会社Soracle	商用運航の実現に資する事業 (⑦神戸空港島)
一般社団法人MASC	商用運航の実現に資する事業 (⑧淡路)
	離着陸場候補地調査等(⑨姫路)



３．目指す姿（目標）

⑴現状
〇空飛ぶクルマの社会実装の実現や関連産業のエコシステム形成を目指して、空飛ぶクルマ実装促進に係る事業を展開し、商用運航を見据えた複数プロジェクトが進行中。
〇大阪・関西万博では尼崎臨港地区においてデモフライトを実施するなど、社会受容性が向上。
〇2028年商用運航開始に向け、官民一丸となった取組が必要

⑵目指すべき目標（2030年度）
①　官民設備投資額　　99億円
②　付加価値増加額　　79億円
③　産業人材育成数　147人

４．勝ち筋

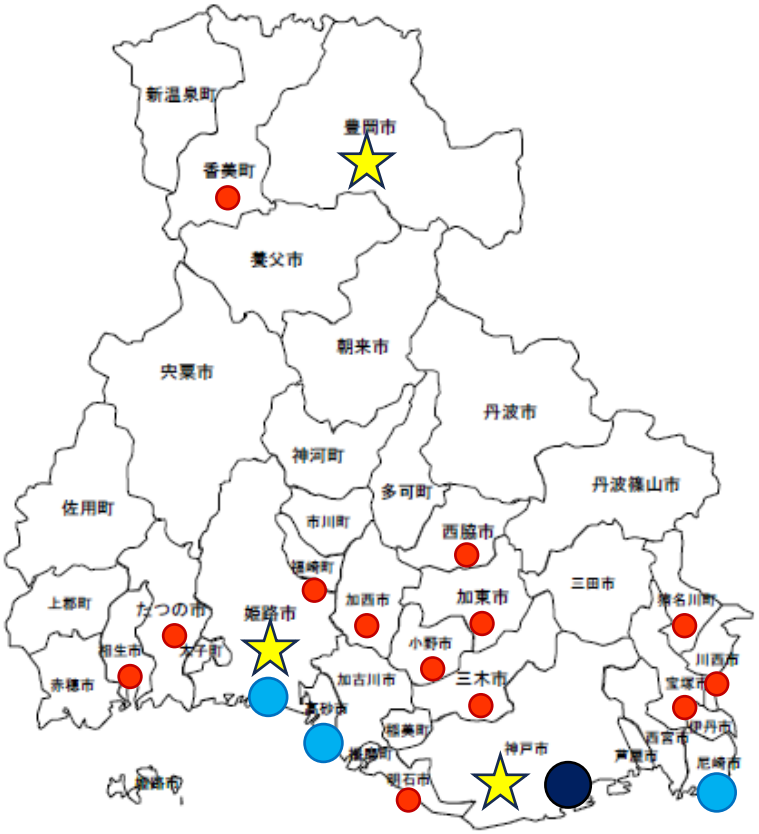
バーティポートや機体整備機能等の整備に取り組む事業者を支援。また、エコシステム構築に向け、県内事業者の空飛ぶクルマ市場参入を促進。

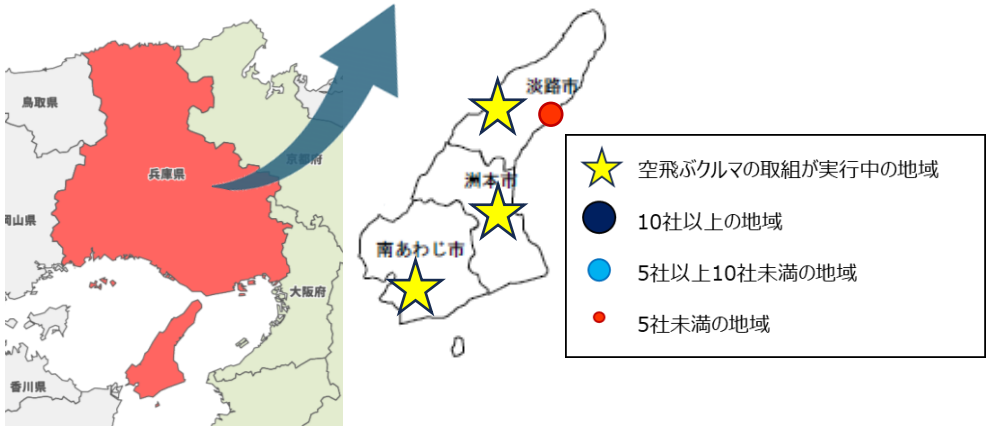
【基本戦略】
①県内の観光拠点や空港等のアクセス拠点において、ビジネス化に向けたインフラ（バーティポート、充電設備、格納庫等）の早期整備
②自治体や地域のコミュニティと連携し、サービス事業展開の円滑な推進
③運航サービスのみならず、整備、製造拠点やそれらに向けた人材育成も含めたサプライチェーンの構築

５．政策手段

①公益性の高い活用策（救急医療・災害対応等）の検討
②商用運航に必要な離着陸場の整備に係る事業者の取組支援
③商用運航に向けた取組が進められている地域において、具体的な議論を深めるための検討会を設置
④商用運航を実現するため、航空法等に基づく申請に際し、必要と考えられる事業者の取組支援
⑤空飛ぶクルマ市場への参入可能性に関するセミナー開催のほか、県内事業者と空飛ぶクルマ関連事業者との個別商談会の開催
⑥神戸市域における空飛ぶクルマの実用化を見据えた事業者間調整及び周辺環境整備

兵庫県・神戸市　空モビリティ分野（空飛ぶクルマ）における地域産業クラスター計画の概要





核となる企業

オリックス株式会社
兼松株式会社
株式会社Soracle
株式会社SkyDrive
一般社団法人MASC

○空飛ぶクルマの航行のイメージ図
（兼松株式会社提供）



○淡路島夢舞台
サスティナブル・パーク俯瞰図
（オリックス株式会社提供）



○TOTTEI鳥瞰図
（オリックス株式会社提供）

